

カーボディマスター科、 自動車整備・トータルマスター科			2026年度 授業計画			
時 期	3年後期	単 元	実 習	教科名	車両製作 塗装	
科 目	自動車検査作業	教科書等 持参品	日産車体整備士テキスト		発行日	
			日産塗装士級テキスト			
総時限	96				教科 担当	上谷 晃一
総時間	153.6					濱村 和樹
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当						
・車体整備士として板金・塗装全般の実務経験がある教員により自動車板金、塗装全般の作業・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
・熱硬化性樹脂の種類と、塗装準備について理解する ・F R P 部品への塗装技術を理解する ・カスタムボデーを作成する中で塗装技術を理解する						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
・F R P の特性を理解する ・主剤と硬化剤の特長を理解する ・ガラス繊維の特長を理解する ・補修部品成形作業を理解する ・バンパー、パテ成形を理解する ・上塗り作業手順を理解する ・バンパーの磨き方を理解する ・カスタム車両を製作しながら板金、塗装手順を理解する						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・実習授業時に行なう作業が正しく出来るか、技量と取り組み姿勢を 100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習						
・過去2年間で学んだ自動車整備の基礎知識全般を復習しておくこと						
6. 学修時間と単位						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。						

カーボディマスター科、
自動車整備・トータルマスター科

2026年度 授業計画

時 期	3年後期	単元	実習	教科名	車両製作 塗装	
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	FRP部品の足付け。					
2	プラサフの塗装。					
3	プラサフの乾燥。				・ノコ刃、サフォーム、ペーパー	
4	面の確認、歪部のパテ付けパテ研ぎ。					
5	〃				・エアガン	
6	〃					
7	〃				・パテッシュ、中間パテ	
8	〃				・パテヘラ	
9	足付け。					
10	プラサフの塗装。				・アルミ泊、離型ワックス	
11	プラサフの乾燥。					
12	面の確認、歪部のパテ付けパテ研ぎ。				・ガラス・マット	
13	〃				・樹脂ノンパラ、硬化剤	
14	〃					
15	〃					
16	〃				・樹脂塗布専用ローラー	
17	足付け。					
18	プラサフの塗装。					
19	プラサフの乾燥。					
20	面の確認、水研ぎによる面だし。					
21	ラッカーパテによるペーパー目、巣穴埋め。					
22	プラサフの塗装。				・タガネ	
23	プラサフの乾燥。					
24	面の確認、水研ぎによる面だし。				・木ハンマー	
25	〃				・影タガネ	
26	エンレーピング塗装のためのマスキング。				・スプーン	
27	〃				・溶殖機	
28	エンレーピング塗装のためのプラサフ塗装。				・スライド・ハンマー	
29	〃				・パテ類	
30	彫刻等によるプラサフのエンレーピング加工。				・パテッシュ	
31	〃				・パテヘラ	
32	〃				・ラッカーシンナー	
33	〃				・ウエス	
34	〃					
35	内装品の取り外し、足付け。					
36	〃					
37	〃					
38	樹脂プライマーの塗装。					
39	プラサフの塗装。					

40	プラサフの水研ぎ。		
41	〃		
42	大理石塗装のための道具作り。		
43	〃		
44	内装品のカスタムペイント。		
45	〃		
46	〃		
47	〃		
48	〃		
49	車体の足付け。		
50	〃		
51	〃		
52	〃		
53	車体のマスキング。		
54	〃		
55	車体のプラサフ塗装。		
56	乾燥。		
57	プラサフの足付け面だし作業。		
58	ラッカーパテによるペーパー目、巣穴埋め。		
59	車体のマスキング。		
60	車体のプラサフ塗装。		
61	乾燥。		
62	プラサフの足付け面だし作業。		
63	〃		
64	〃		
65	FRP部品の仮合わせ、小修正。		
66	〃		
67	〃		
68	車体のマスキング。		
69	〃		
70	車体、FRP部品の塗装。		
71	〃		
72	〃		
73	内装品の組み付け。		
74	〃		
75	塗装不具合の修正。		
76	〃		
77	〃		
78	〃		
79	磨き作業。		
80	〃		
81	〃		
82	〃		
83	〃		
84	〃		
85	外装品組付け		
86	〃		
87	〃		

88	〃		
89	〃		
90	〃		
91	手直し		
92	〃		
93	〃		
94	〃		
95	〃		
96	ワックスがけ		

※ 期末試験は授業時間に含まない